

アイロン型で簡単施工

フラウニーIH式接着・剝離装置

【さいたま】フラウニー（埼玉県北本市、鈴木邦彦社長）は、2021年内に電磁誘導加熱（IH）式接着・剝離装置の新型（写真）を発売する。建築現場で床材や壁の貼り付け作業をするためのアイロン型のIH加熱装置で、新型は1台で家庭用の100V、業務用の200Vの電源に対応。自動で電圧を

切り替える。建築現場のほか、一般家庭向けにも売り込む。想定価格は25万円（消費税抜き）。

専用のテープ式接着剤を接着面に貼り、上から同装置をアイロンのように当てて加熱し接着剤を溶かすと、約2秒で接着したり、はがしたりできる。タイル貼りや溶接などの専門技術が不要で、誰でも簡単に施工できる。木材や金属、布・革製品など幅広い素材を接着できる。

電源装置の重さは約800g、本体部分が約600gと可搬性が高い。「コロナ禍で日曜大工をする人が増加しているため一般家庭向けにも提供したい」（鈴木社長）とする。



電源装置の重さは約800g、本体部分が約600gと可搬性が高い。「コロナ禍で日曜大工をする人が増加しているため一般家庭向けにも提供したい」（鈴木社長）とする。